



(お知らせ)

KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

令和3年3月30日
京都市消防局
(担当 総務課 212-6629)

防火防災指導・救急活動における多言語対応の充実化

消防局では、留学や就職等で市内に居住する外国人の方により安心して生活を送っていただけるよう、防火防災啓発用リーフレットの配布及び救急事故現場で活用する外国語対応シートの改良を実施しましたので、お知らせします。

1 外国人向け防火防災啓発用リーフレット

火災予防や自然災害に対する備え、災害発生後の対応について、「やさしい日本語」、英語、中国語、韓国語の4箇国語で記載したリーフレットを作成しました。

【作成数】：6, 500部

【仕様】：A4サイズ 10ページ

【配布先】：京都市国際交流会館等へ配架を依頼するほか、消防署が実施する外国人を対象とした防火研修等の際に活用予定。



切り取って携帯できる通報カード付

2 外国語対応シートの充実化

救急事故現場では、イラストと英語・中国語(簡体字)・韓国語・スペイン語の4箇国語で示す4箇国語シート※を活用し、外国人傷病者の症状や負傷部位等の迅速な情報把握に努めています。

この4箇国語シートの対応言語にフランス語・イタリア語・ドイツ語・中国語(繁体字)を追加し、より多くの外国人傷病者に対応できる「外国語対応シート」として改良し、運用を開始しました。

今回の対応言語の追加で、全外国人傷病者の8割以上の方への対応が可能になります。

※4箇国語シートは平成15年度から運用を開始

※救急隊では外国語対応シートのほか、翻訳アプリや多言語電話通訳サービスを活用

